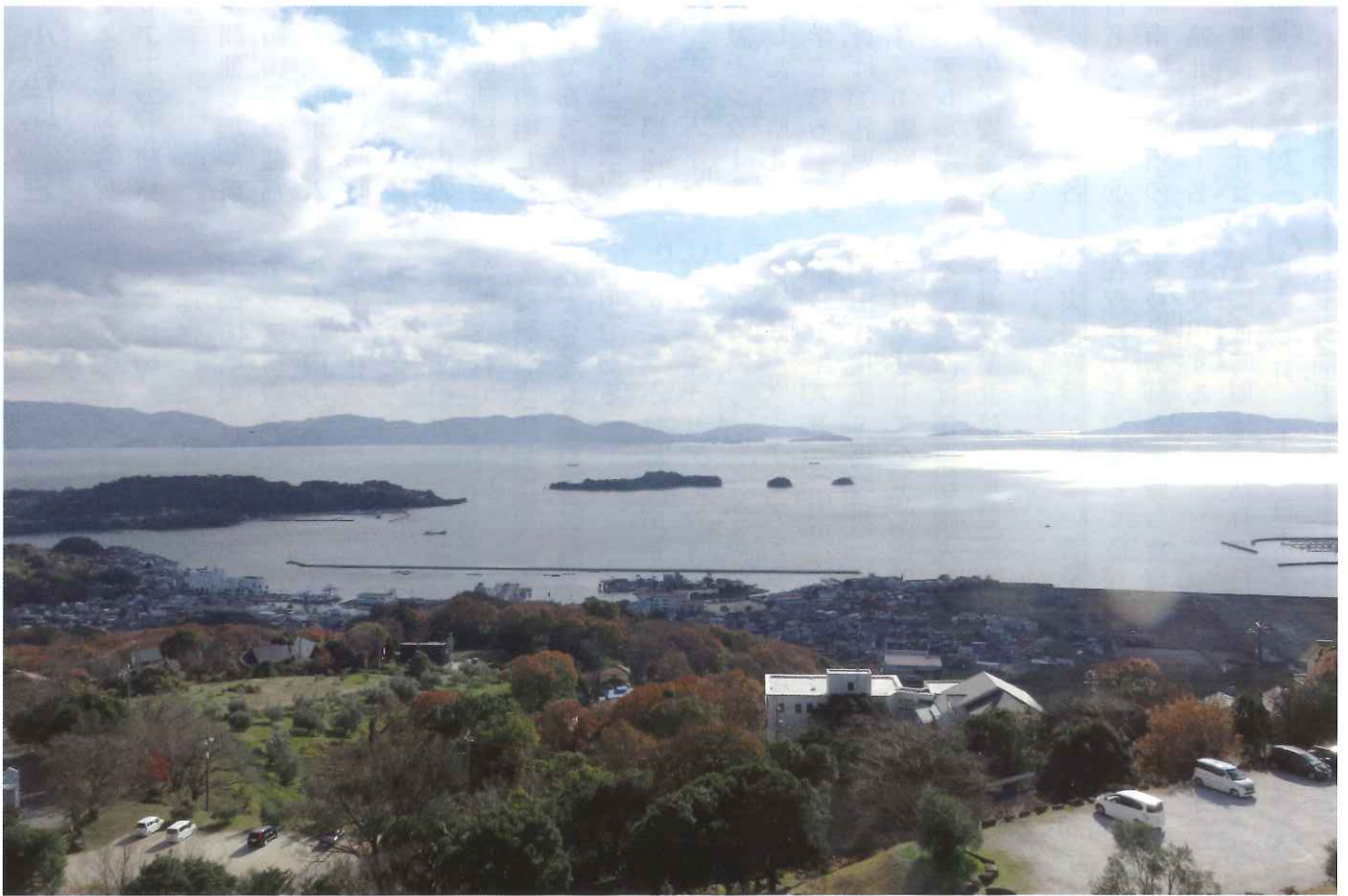


県民保協たより

発行所 一般社団法人岡山県民間保育所協議会調査広報委員会 印刷所 二華園印刷 ☎ 086-526-6633



「牛窓オリーブ園展望台から瀬戸内海を臨む」(瀬戸内市)



本園では、家庭での生活を離れて集団で生活し、友達と協力し合い、助け合いながら計画された活動を最後まで成し遂げるこの大切さを体験するお泊り保育を毎年行っています。

今年は八月三十日、三十一日と「国立吉備青少年自然の家」に四十六名の年長児が行きました。

お泊り保育では、森の中でのアスレチック遊び、苔が生えて滑りやすい小川でオイカワやエビ等の捕獲、大きな食堂でのバイキング料理、友達と一緒にいるお風呂、花火、親と離れて過ごす夜等、子どもたちにとって初めての体験が一杯あり、日常の保育では経験できない貴重な時間を過ごしました。

当日参加できなかった二名も大変楽しみにしていたのですが、一人は急な体調変化により、一人はお泊り保育に対する保護者の理解が得られず不参加となりました。参加できなかった子どもがいたのは大変残念でした。

クラス全員の参加に向けて、担任が取り組んでいた中で保護者の理解が得られなかったことは、日ごろからの保護者支援の大切さを痛感し、そのあり方が課題として残りました。

湯浅 禮行

キャリアアップ研修始まる

会長 小松原 望

岡山県でも本年度から保育士等キャリアアップ研修が始まった。

六月七日に開催要項や研修日程表等が岡山県保健福祉部子ども未来課のホームページに公開され、同時に、市町の担当部署を通じて各園に伝達された。内容は昨年十一月の幹部研修会で子ども未来課が説明した計画とほぼ同じである。

研修会場は県南二箇所、県北一箇所である。県南は大部分が中国学園大学だが、勤労者福祉センター等七箇所に分散した。県北はすべて美作大学である。

分野毎の定員は①乳児保育、②幼児教育、③障害児保育、④食育・アレルギ対応、⑤保健衛生・安全対策、⑥保護者支援・子育て支援、⑦マネジメントは各会場ともに百名である。⑧保育実技は県南は一箇所のみで七十名、県北は三十名である。保育実技は県北会場での開催が追加された。申込期間は六月八日から

七月六日までの約一ヶ月間で、申込みは事業所単位で、個人での申込みは認めない。

運営は県南は中国学園内の岡山県保育士等キャリアアップ研究会が、県北は美作大学内の美作大学保育士等キャリアアップ研修事務局が行う。

研修を担当する講師陣は公開されていない。受講料は無料だが、テキスト代や交通費等は受講者負担である。

テキストは厚生労働省保育士等キャリアアップ研修ガイドラインに準拠した『保育士等キャリアアップ研修テキスト』（中央法規）秋田喜代美・馬場耕一郎監修のシリーズを主に使用する。県南は各自が購入して持参、県北は会場で販売する。

実務経験が少ない者や潜在保育士を対象とする保育実技は講師が準備した資料を使用する。

開催時期は、八月四日から十二月二十三日までの五ヶ月間である。

十五時間の研修は初日は午後からの三時間、二日、三日目は午前と午後、各三時間ずつである。

開催日は、県北会場は土・日のみであるが、県南会場は平日開催と土・日開催のものがある。

受講の可否は七月十九日に事務局から関連資料とともに受講決定通知書が郵送された。受講時には、保育士証の写しと顔写真付きの公的身分証明書（運転免許証など）が必要となる。

十五時間の研修をすべて受講し、最終日にレポートを提出すれば修了証が交付される。遅刻や欠席があること修了証は受け取れないので要注意である。

最後に課題を二、三述べたい。

まず、計画では県南二箇所での開催であった。中国学園大学が主会場であるが、実質的には岡山市内での分散開催となった。くらしき作陽大学など、県西部からのアクセスが楽な第二の会場を確保して欲しい。駐車場が確保できれば

広範囲からの参加が可能である。

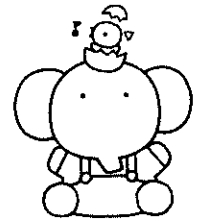
次に、十五時間のキャリアアップ研修に複数名の職員を派遣するためには、現場にはかなりの負担がかかる。岡山県保育協議会や市町単位の保育組織では従来から各種の研修や研究会を行っており、キャリアアップ研修がそれらの活動の障害になる可能性が高い。

最後に、キャリアアップ研修は処遇改善等加算Ⅱ制度と関連づけられており、公立保育所に勤務する職員は受講しにくい状況である為、この研修が公民間の逆格差とならないよう、改善を求めたい。

本年度から始まった岡山県保育士等キャリアアップ研修であるが、定員未達分野では二次、三次募集を行った。全国保育士会ではハンドブックを作成し販売、立派な分野別の研修用テキストも出来上がった。課題はあるが、資質向上の手段として積極的に活用してほしい。

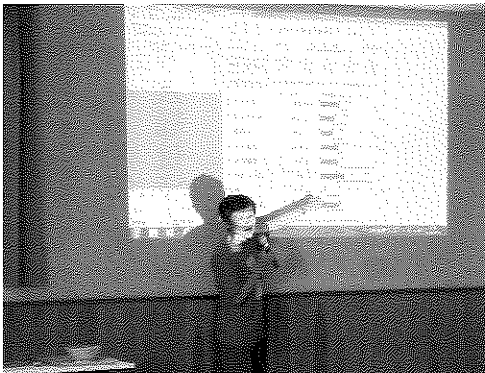


岡山県民間保育所協議会主催 保護者研修会報告



五月十二日(土)うらや
す白鳩保育園で保護者参観
日に保護者・乳幼児・職員・
地域の親子約一四〇名が参
加し、食育の研修会を開催
しました。

芳泉中学校校区の「すこや
かな子どもを育てる会 地
域部会」の方と保育士で、
SAT(フードモデル)を
使い寸劇を行いました。寸
劇は顔色が悪い人・寝不足
の人・ダイエットをしている
人・骨折をした親子の四
パターンです。各々が栄養
相談に行き、バランスの良
い食事を考えます。「パン
と牛乳」だけの朝食は星が
二つですが、さらに目玉焼
きや野菜のフードモデルを
計測機に乗せるとバランス
が良くなり、星が五つに増
えました。すると子どもた



主任 田中 撰子
うらやす白鳩保育園

ちから「星が増えた」と声
が上がりました。保護者か
らは「栄養の過不足が一目
でわかり、よくわかりまし
た」と感想を頂きました。
多忙な中で子育てをし
ている保護者にとって栄養
バランスの摂れた食事を知
り、食生活を見直すよい機
会となりました。

『あなたの食事について
一緒に考えてみましょう』
中国学園大学 人間栄養学科
教授 多田 賢代 先生

六月九日(土)大福保
育園で保護者と職員、地域
の親子など一〇名が参加
し、保護者研修会を開催し
ました。

幼児教育専門家の熊丸み
つ子先生をお迎えし、「う
ちの子、最高!子育てに関
する不安を明日への活力
へ」という演題で、子育て
中の保護者へのエールとな
る講演会でした。

子育てをしていると、子
どもに対してイライラした
り、そんな自分を責めたり
落ち込んだりすることも多
いと思いますが、先生は「そ
れで子育てが、順調なんで
す。子どもは、手間ひまか
けて大切に育てられるよう
にできていて、手間ひまか
けて大切に育てられた子ど
もは、自分も人も大切にす
ることが出来ますよ。子ど

『うちの子、最高!
子育てに関する不安を明日への活力へ』
幼児教育専門家 熊丸 みつ子 先生



大福保育園
園長 太田 哲生

もたちが求めているのは、
立派で完璧な親ではなく、
本当に自分を愛して、褒め
て叱って関わって、信じ伝
えてくれる親です。肩の力
を少し抜きましょう。」と
話されていました。
笑いに溢れながらも、心
に残るメッセージを伝えて
くださり、涙する保護者も
多かったです。素敵な講演
会になりました。

新規加入園紹介

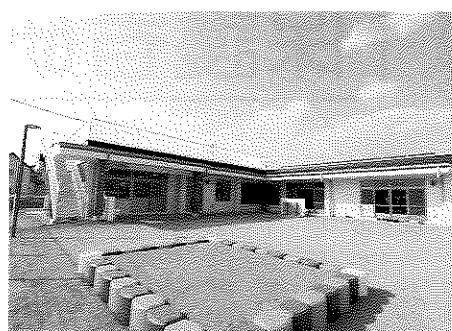


(平成30年4月1日開園)
 法人理念～Home～のもと
 集う全ての人が心安らぐ場とし
 て家庭的な雰囲気保育園にし
 ていきたいと思ひます。

岡山市南区当新田482の52
 社会福祉法人 ちとせ交友会

定員 90名

当新田ちとせ保育園



(平成30年4月1日開園)
 乳幼児期の子どもの成長につ
 いて家庭と共に喜びあえる保
 育園でありたいと思ひます。

岡山市南区妹尾3763の1
 社会福祉法人 同心会

定員 60名

第二福田保育園



(平成30年4月1日開園)
 温かみのあるお家の園の中
 で、職員一同一人ひとりに寄
 添った保育をしていこうと思
 っています。

倉敷市連島中央5の9の15
 社会福祉法人 遍照会

定員 19名

遍照連島小規模保育園



(平成30年4月1日開園)
 一人ひとりを大切に見守り、
 地域の環境を生かして子ども
 の主体性を尊重した保育を展
 開していきたいと考えており
 ます。

倉敷市西田15の1
 社会福祉法人 向陽会

定員 60名

西田保育園



(平成30年4月1日開園)
 自然に恵まれた環境を活かし
 て子ども一人一人を大切に保
 護者から信頼され地域に愛さ
 れる保育園を目指します。

笠岡市生江浜1079の5
 社会福祉法人 和光園

定員 60名

太陽の森保育園



(平成30年4月1日開園)
 穏やかな語りかけと肉声によ
 る歌いかけを大切に、自分が
 好きで人が好きという心の育
 ちを目指しています。

倉敷市藤戸町天城95
 社会福祉法人 美知留福祉会

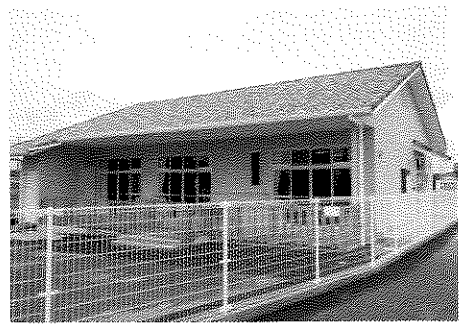
定員 19名

みちる小規模保育園

たんぽぽ・つぼみ保育園

岡山市東区光津840の6
社会福祉法人 共育会

定員18名



(平成30年9月1日開園)
ゆったりとした環境の中、子ども一人ひとりに合わせて、丁寧に向き合い、心が通う保育を目指していきます。

表紙のことば

「牛窓オリーブ園展望台から」

瀬戸内海を臨む

オリーブ園の展望台からは「日本のエーゲ海」といわれる美しい瀬戸内海の島々が臨める。手前は黒島と前島、奥は小豆島である。牛窓オリーブ園は「恋人の聖地」と認定されており、園内にある「恋人の鐘」を三回鳴らすと幸せになれると言われている。岡山市有数の商家、服部家が昭和十七年に牛窓の丘陵地にオリーブ畑を作り、日本オリーブの原点となった。現在、二千本のオリーブが栽培されている。

小松原 望

豪雨災害に遭った会員保育園の状況

平成三十年七月豪雨により被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

今回の豪雨により、岡山県民間保育所協議会に加入する四園が甚大な被害を受けました。各園の状況について報告いたします。
(平成三十年八月現在)

一、桃太郎保育園

被害の状況
床上七十センチまで水没し、家具や備品、園庭の木製遊具等が全壊。二階と別館(少し床高)は被災を免れた。

現在の状況

七月二十三日より、二階一部屋と別館で〇、一歳児の保育を、旧かたせ桜保育園(車で一〇分)で二歳児以上の保育を再開。
復旧について
平成三十年九月末の予定

二、真備かなりや保育園

被害の状況
一階天井上まで浸水(二、四メートル水没)、一階保育室五部屋、厨房、事務所等が全壊。二階は被災を免れた。

現在の状況

七月十八日より、倉敷市内の保育園等で代替保育を開始。
七月三十日より、真備かなりや保育園の二階保育室三部屋で三歳児以上の保育

を再開。
八月五日より、休日保育再開。
復旧について
平成三十年十一月一日の予定

三、真備かなりや小規模保育園

被害の状況
平屋建ての天井上まで浸水(三、四メートル水没)全壊。

現在の状況

七月十八日より、小谷かなりや第二保育園で代替保育を開始。
七月三十日より、真備かなりや保育園の二階保育室でも代替保育を再開。
復旧について
平成三十年十一月一日の予定

四、真備かなりや第二小規模保育園

被害の状況
平屋建ての天井上まで浸水(三、四メートル水没)全壊。

現在の状況

七月十八日より、小谷かなりや第二保育園で代替保育を開始。
七月三十日より、真備かなりや保育園の二階保育室でも代替保育を再開。
復旧について
平成三十一年二月一日の予定

出口 太朗

認定こども園に移行しました

岡山市 かたせ桜保育園↓
江西桜こども園

岡山市 弘西保育園↓

弘西こども園

岡山市 こじか保育園↓

こじかこども園

岡山市 吉備保育園↓

第一吉備こども園

岡山市 第二吉備保育園↓

第二吉備こども園

岡山市 富山保育園↓

とみやまこども園

岡山市 ふたば保育園↓

ふたばこども園

岡山市 笠岡保育園↓

笠岡認定こども園

岡山市 つばくろ保育園↓

つばくろ認定こども園

再任園長紹介

園長先生に再任されました。

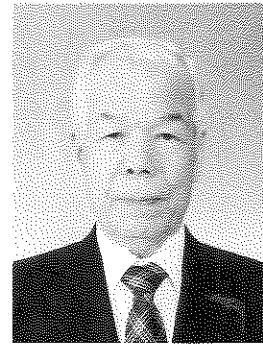
あすなる保育園

坪井 幸子 先生

沙美保育園

内田 陽子 先生

稲垣昌孝先生
瑞宝双光章受章



稲垣昌孝先生は、昭和四十三年財団法人橋会理事にご就任され昭和四十五年三月には橋保育園今園(現・橋今保育園)副園長、同年四月には園長となり、昭和六十三年九月には社会福祉法人橋会を設立され、平成六年六月には社会福祉法人橋会理事長にご就任され、現在に至っております。

これまでの主な経歴といしましては、社会福祉法人日本保育協会理事、同岡山県支部支部長、岡山市私立認可保育園園長会会長、岡山市保育協議会会長他多くの役職に推挙され、それぞれの役職を誠意と情熱をもって子どもたちのために奮闘されました事は大きなご功績であります。

今後もご健康にご留意され、岡山市の児童福祉の向上の為に活躍をいただくと共に、ご指導いただきますようお願い申し上げます。

同前 隆志

新任園長紹介



〈岡山市〉
くまの子保育園
赤島菜穂子先生



〈岡山市〉
岡北学園
太田清子先生



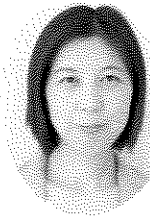
〈岡山市〉
第二福田保育園
同前智司先生



〈岡山市〉
たちばな上中野保育園
稲垣容子先生



〈岡山市〉
たんぼぼ・つぼみ保育園
西山幸子先生



〈岡山市〉
当新田ちとせ保育園
河本律子先生



〈岡山市〉
益野保育園
増原智子先生



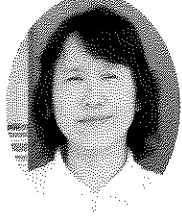
〈倉敷市〉
かがやき保育園
新見美樹先生



〈倉敷市〉
倉敷市連島保育園
世戸裕子先生



〈倉敷市〉
たから保育園
北村敬太先生



〈倉敷市〉
遍照連島小規模保育園
長嶋真由美先生



〈倉敷市〉
真備かなりや小規模保育園
脇本亜希子先生



〈倉敷市〉
みちる小規模保育園
中桐智子先生



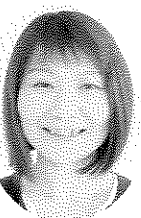
〈津山市〉
KOKKO保育園
原田良一先生



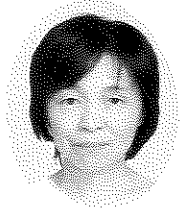
〈津山市〉
作陽保育園
延永洋子先生



〈津山市〉
総社保育園
岡田京子先生



〈津山市〉
津山乳児保育園
植田まゆみ先生



〈笠岡市〉
太陽の森保育園
山足千賀子先生



〈赤磐市〉
さくらが丘保育園
高原泉先生



〈赤磐市〉
とよた保育園
齊藤歩先生

転任園長紹介

狩山 亜由美 先生

真備かなりや小規模保育園
真備かなりや保育園へ

小谷 晴美 先生

真備かなりや保育園
小谷かなりや第二保育園へ

藤田 圭典 先生

沙美保育園
西田保育園へ

和田 明子 先生

津山乳児保育園
城西保育園へ

編集後記

今年には猛暑、豪雨、台風、地震と例年になく自然災害に見舞われました。普段あまり耳にする事のない、命を守る、という言葉が聞き、日頃当たり前に思っている生活のありがたさに気づきました。今回はそんな思いを忘れないように、各地の状況や取り組みをお届けしました。

全国より大勢のボランティアさんもお迎えし、人と人のつながりの大切さも痛感することができました。

最後に、被災された方々の一刻も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

山本 真理子

この機関誌は、共同募金より一部助成を受けています。

